

中学校との連携を考えた外国語活動の授業の工夫

Hi, friends 2 Lesson 4 Turn right. の実践

道案内の単元。どの道を案内するかがポイントとなると考えました。そこで、子供たちのほとんどが進学する地元の北浜東部中学校の校舎配置図をお借りし、道案内をしました。

<やり方>

①校舎配置図の中に、Hi, friends と同じように足跡マークを事前に描きこんだものを児童一人ひとりに配付。

②ALT の指示を受け、生徒昇降口をスタートに目的地までたどり着くように聞き取る。

<児童の感想>

- ・アナ先生の言った方向に進んだら、ちゃんと目的地までたどり着くことができ、嬉しかった。
- ・東部中は、とても広いと感じた。特に、保健室までが教室から遠い。
- ・東部中に早く行きたくなった。

<教師の感想>

- ・来年度から自分たちが通う学校の地図ということで、目的意識がとても高かった。休み時間になっても、自分たちで地図を見ながら道案内している児童もいた。
- ・東部中の校舎配置を大切に保管している児童も大勢いた。
- ・教師の準備の負担も大きくないわりに、児童たちのモチベーションを上げるのには、とてもよい教材だと思う。

自己表現を高める授業の工夫

Hi, friends 2 Lesson 5 Let's go to Italy. の実践

お気に入りの国を紹介する単元。今までならった英語を使って、お気に入りの国の CM を作る授業を行いました。

<やり方>

①各グループで、おすすめの国を一つ決め、その見どころや食べ物を紹介するパンフレットと CM を作る。

②CM は、別教室でグループごとにビデオ録画。最後に教室で全員で鑑賞。

<指導のポイント>

- ①おすすめの国を最初から調べていくと時間がかかりすぎるので、旅行会社からもらった旅行用のパンフレットを見て、各グループでおすすめの国を決めた。
- ②今まで習った英語を使い、簡単に表現することを心掛けさせた。しゃべって難しい英語は、聞いている人も難しいと感じ、結局は伝わらないということを意識させた。
- ③ビデオ録画の良さ（1）真剣に取り組む。（2）撮影中は、自分たちだけなので、照れずに行いやすい。（3）小さいものを拡大して写すことができる。（4）映像が残るので、評価しやすい。などが挙げられる。